



天白こびょう会だより

106号 2022/11



発行/天白こびょう会
名古屋市高年大学続城学園

項目	内容	報告者			頁
表紙	秋色	上條 友	30期	福祉	
目次		—	—	—	2
会長挨拶	まだまだ続くコロナ禍への対応	小島 明	32期	地域 B	3
役員会報告	6～9月	小島 明 青山 博美	32期 33期	地域 B 地域 A	3-6
地域ミーティング報告	34期生向け地域ミーティング	青山 博美	33期	地域 A	6
ボランティア報告	わんぱく相撲大会のボランティアに参加して	戸谷 和代	32期	陶芸	7
行事報告	センターまつり & 第 21 回趣味の作品展 ～第 21 回趣味の作品展を終えて	小島 範雄	33期	国際 B	8-15
	～写真撮影・編集	宮前 裕道	28期	文化 B	
ブロック会 /同好会	平針ブロック会だより	西尾 克己	28期	地域	16
	太極拳同好会活動の近況です	馬場 興樹	30期	国際 B	17
自由投稿	家庭菜園を楽しむ	近藤 敬	27期	地域	17-18
	懐かしい土人形	栗山 憲夫	30期	美術	18
行事予定表	11～3月	小島 明	32期	地域 B	19
巻末	訃報、編集後記、編集スタッフ	事務局	—	—	20

会長挨拶

まだまだ続くコロナ禍への対応

32期 地域B 小島 明

最初に、9月24・25日に行われた生涯学習センターまつり・趣味の作品展では役員、実行委員の皆様のご協力で盛況に終える事が出来ました事をお礼申し上げます。

7月に入り4回目のワクチン接種が始まりましたが、同時に感染力の強いオミクロンBA5の猛威で過去にない感染者が発生し、今迄はワクチン3回の接種者の感染力が低いとされていたのが、会員内にも感染者が出始めて、再度緊張感が高まって来ました。

最近になってようやく感染者数が急激に減って来ましたが、この秋のイベントが続くので、非常に不安を感じます。今年の冬にはインフルエンザを含むさらなる感染が予想されます。

皆さんへのお願いは、日頃の体温測定など体調管理の徹底と、3密回避の継続です。体調に不安を感じた時は、決して無理をしないで下さい。



役員会報告（R4年6月～9月）

32期 地域B 小島 明

33期 地域A 青山 博美

役員会 6月11日(土) 天白生涯学習センター・第2集会室 19名出席

会長挨拶：コロナ感染は減少しつつあるが、マスクの着用は必要と考える。

ワクチンの4回目接種は7月上旬から案内が来そう。接種可能な方はできるだけ受けて頂きたい。まだ十分な注意が必要であるが各区では活動が活発化している。天白でも十分注意しながら活動を進めたい。

鯉城会：①グラウンドゴルフ交歓会、10月26日(水) 庄内緑地陸上競技場で。

団体戦ではなく個人戦とすることも検討。会員外の参加は否定的。

②16区フェスティバル、11月17日(木) 東スポーツセンターで。

実施種目の案を出して欲しいとの依頼有り。

③6月15日(水)に34期生を対象にした地域ミーティング。原の在宅サービスセンターでミーティング終了後、「植田三山を歩こう」を実施予定。

総務G：①天白生涯学習センターが10月～2月、改修工事で使用不可となる。

②天白こじょう会太極拳同好会発足の承認と会員募集。

③南天ブロック・野並学区の堀不二子さんが6月から再加入。

行事G：①センターまつり：6月18日の役員会で実施の方向が決まる。

作品展は必ず実施するので、7月に作品募集の案内を入れる。

②「大高歴史散策」7月12日(火)に実施予定。22名が参加予定。

ボランティアG：①クリーンウォーキング：6月4日(土)に35名が参加。

②わんぱく相撲：6月12日(日)に7名参加予定。

③あしたの丘、ほほえみについては参加希望者が少なく、従来のような施設訪問は不可能。寿荘は7月に内部で夏祭りの打ち合わせがある。

拡大役員会 7月9日(土) 生涯学習センター・第1集会室 38名出席

袋詰め資料：・天白こじょう会だより 105号 ・鯉城かわら版R4-1号、他

会長挨拶：コロナ感染者がまた増加してきている。今は50代以下が8割。

4回目のワクチン接種も差し支えない方は進めて頂きたい。天白も感染に注意しつつイベントを増やす積りなので、積極的なご参加を。

鯉城会：①地域ミーティング：6月15日に実施。34期生が5名参加。新会員の稲垣比佐代さんも出席。天白こじょう会の活動状況及び同好会について紹介。植田三山歩行会は雨天のため中止。DVDで区の名所を説明。

②講演会：10月18日(火) 13:30~15:30 伏見・鯉城ホール。講師は林与一氏。今回は公開とせず、定員350人で鯉城会会員のみ。当会からは28名限定。

③第13回OB文化祭：3月9日(木) 伏見・鯉城ホール。

④こころの絆創膏キャンペーン：9月は中止。3月は8名参加予定。

⑤名古屋ウィメンズズラソン：3月12日(日) 現在参加希望者は21名。今年のように給水場所だと人員不足。更に参加者を募集する。

学園関係：①公開講座：7月15日(金)。「北斎か広重か」伏見・鯉城ホール

②納涼健康講座：7月27日~8月4日の間の5日間。有料。

総務：天白生涯学習センターは、空調・電気設備工事の為、10月~来年2月まで全面休館。

代わりに会議室は原の在宅サービスセンターを確保する予定。そこがNGの場合は他の施設(天白SC、原コミセン、等)を当たる。

広報：本日、天白こじょう会だより 105号を発行。次回106号の原稿を依頼する。但し106号は趣味の作品展特集となるので、自由投稿分については紙面の関係で107号に延ばさせて頂く可能性があります。

行事：①9月行事：24・25日のセンター祭りに参加。「趣味の作品展」と「塗り絵に挑戦」を担当する。趣味の作品展は2F・視聴覚室で。

②10月行事：25日に「杵中界限散策 香積院→南山大学人類博物館」

ボランティア：①施設訪問：秋以降に各施設をサポートできるか検討中。

②6月12日(日)「わんぱく相撲」の手伝いに7名参加。主に順番待ち等で空いた人たちがポッチャを試している手伝いを実施。

ブロック会：①南天：連絡委員さんと、何をすべきか等の打ち合わせを実施。

②平針：7月24日(日)に実施予定。

同好会：①太極拳：(馬場さん)新規に同好会を発足。本日案内書を袋詰め。足腰の鍛錬のみならず認知症にも有効との報告有り。是非ご参加を。

②リズム体操：(山内さん)現在参加者は33名程で、大分減ってきている。新規の参加者を募集しています。

役員会 8月6日(土) 生涯学習センター・第2会議室 25名出席

*総務からのご報告：久方ブロックの泉宏さんが5月24日にご逝去されました。

会長挨拶：またコロナ感染者が増えている。近頃の傾向として、子供が感染してきて家族に広がっていく傾向がみられる。前月の拡大の後、感染が判明した人がいたが、的確な処置ができなかった。今後は会議や諸活動の後で感染が判明したら、必ず事務局に連絡して頂きたい。⇒ルールを策定

鯨城会：①グラウンドゴルフ交歓会：10月26日（水）10:30～14:30 庄内緑地陸上競技場。参加者は全区で197+α名。天白からは6名出場予定。今回は個人戦のみで団体戦なし。参加費は300円/人。

②16区フェスティバル：11月17日（木）東スポーツセンター
競技種目が決定。1. ジャンケンポン 2. 玉入れ 3. 輪投げ 4. 玉運びの4種目。（ポッチャは6番目で今回は却下）

③講演会：10月18日（火）「林与一さんをお迎えして」本日申込書。

総務：天白こじょうだより106号の原稿募集。

行事：①7月12日（火）の「大高歴史散策」は雨のため中止となった。

②9月24・25日の「趣味の作品展」まだ出展数が少なく、再募集。

③10月25日（火）の「杵中界限散策」ぼちぼち参加申し込み有り。

④11月のバスツアーに関しては、コロナの蔓延もあり、検討中。

ボランティア：施設訪問はコロナの状況から暫く見合わせ。各施設の夏・秋祭りはいずれも規模を縮小し、職員だけで実施するので当会への要請なし。

ブロック会：平針ブロック会を7月24日（日）に実施。第1部は元天白歴遊会会長の佐治さんの、天白の歴史についての講演。第2部は食事会。21名が参加し、和気あいあいとした雰囲気であった。

同好会：①太極拳：（馬場さん）来週からいよいよ活動開始。現在17名の申し込み。基本月3回で金曜日の午後、原コミセンで行う。

②天天会：（西さん）7月も実施。店も空いているので多くの御参加を。

役員会 9月10日（土）生涯学習センター・第2集会室 23名出席

*総務からのご報告：平針ブロックの西尾日出夫さんが7月17日にご逝去されました。

会長挨拶：コロナ感染について、天白では3名の会員が感染。他の区では4人から多い所では10人位。今月から出席者の体温を測定。37.5℃以上で出席を自粛して頂く。但し体温が低くても感染者がいる。微熱が続いたりコロナの症状のある人は自己管理をし、危ういと感じられる人は自粛をお願いしたい。

学園関係：37期性地域ミーティングは11月18日（金）9:30～

担当クラスは陶芸クラス（32名、天白区は5名）場所は9F実験室

鯨城会：①グラウンドゴルフ交歓会：全体の参加者は202名、天白は6名。

②16区フェスティバル：1. ジャンケンポン（20名/チーム）

2. 玉運び（16名） 3. 輪投げ（9名） 4. 玉入れ（16名）

本日申込書を配布。出場者が多く必要なので、多くの皆様の御参加を。

③講演会「林与一氏をお迎えして」：10月18日（火）23名予定

④OB文化祭の出場希望者は各区の会長に連絡して集計。各区の鯨城会に所属していない人が希望したら審議。過去には出場不可の判断。

総務：8月23日に「天白こじょう会としてのコロナ対策」と生涯学習センター改修による会議会場の確保について検討⇒10月は原の在宅サービスセンターを予約。

行事：①センターまつり及び趣味の作品展について、会場設営時の担当分担及び当日の当番表の配布と調整。

②10月25日（火）に「杵中界隈散策」は、現在参加予定者は10名。

③11月のバス旅行はコロナ感染がまだ多く、断念。代わりに7月に雨で中止した「大高歴史散策」を再チャレンジ。11月8日（火）実施。

④12月の「中川運河クルーズ」の実施が土・日・祝で混雑が予想されるので中止の提案に出席者から異論は出ず。代替え企画も必要なしとの意見で中止。

⑤1月の針名神社初詣、2月16日（木）の特殊サギ防止講演、3月の平針街道から農業センターのしだれ梅は予定通り実施したい。

ボランティア：①施設定期訪問（ほほえみ、寿荘、他）はいずれも年内は様子見。

②天白区民まつり：10月23日（日）は中止。（区役所から連絡有り）

③鶴舞公園クリーンキャンペーン：10月1日（予備日8日）14名参加予定

④堀川清掃大作戦：11月5日（土）（予備日なし）10名参加予定

⑤名古屋ウイメンズマラソン：3月12日（日）ボランティア参加予定は30名に増加。

ブロック：原ブロック会は10月7日（金）に懇親会を開催予定。

地域ミーティング報告

33期 地域A 青山 博美

34期生向け地域ミーティングは、6月15日に原の在宅サービスセンターで行われた。34期生は対象17名中5名が出席、同時に今期新入会の稲垣さんも参加されました。

学園代表として大谷顧問、社教からは瀬戸口事務局次長、天白こじょう会からは小島会長始め6名が出席した。出席者の自己紹介の後は天白こじょう会の活動、特に同好会について少し詳しく説明を行った。当初計画では、その後健康ウオーク同好会と一緒に植田三山まで歩く予定だったがあいにく雨となったため、代わりに天白区プロムナードのDVDを見て貰った。

34期生で参加してくれた人たちは、いずれも活動的な感じの人が多く、是非ともこじょう会に加入して頂きたい人ばかりであった。



ボランティア報告

わんぱく相撲大会のボランティアに参加して

32期 陶芸 戸谷 和代

6月12日(日) 名古屋市青年会議所主催の第38回わんぱく相撲・名古屋予選大会が、菅田にある天白学校体育センターで開催され、お手伝いボランティアに参加しました。



対象は小学生。相撲の取り組みは一組づつなので、取り組みを待つ子供たちを相手に、ボランティア参加者7名でボッチャの手伝いを行いました。

パラリンピックで知られるようになったボッチャゲームは、誰でもすぐに参加できる競技でなかなか面白いと思いました。今後シニア層にも広がっていくと思います。

久しぶりに体育館内を走り回り楽しそうにしている子供たちを見ることができ、付き添いの親御さんたちも嬉しそうでした。

コロナ禍の中でしたが、明るくすごせた一日でした！



行事報告

第21回 趣味の作品展を終えて

33期 国際B 小島 範雄

令和4年9月24日(土)・25日(日)の二日間、天白生涯学習センターにて第41回センターまつりが3年ぶりに開催されました。

昨年はセンターまつりが中止になったため、こじょう会としては、センターのロビーで単独開催しましたが、今年はセンターまつりに参加し、会場も慣れ親しんだ2階の視聴覚室と体育室で開催しました。

昨年とほぼ同じ82点の出展をいただきました。鯨城会/細野会長をはじめ、他区の鯨城会の皆さんにも大勢おいでいただき、一般の方も含めて2日間で延べ295名の方にご来場いただきました。また、体育室での参加体験コーナーとして「アニメのぬり絵に挑戦」をこども向けに開催し21名の参加がありました。

今回も多くの会員の皆さんから多くの力作を出展していただきました。準備・受付・片付け等にもご協力をいただき、ありがとうございました。

来年の作品展に向けて、今回出展していただいた方々のみならず、初めての方にも奮って出展して頂けるよう、今からお願い申し上げます。



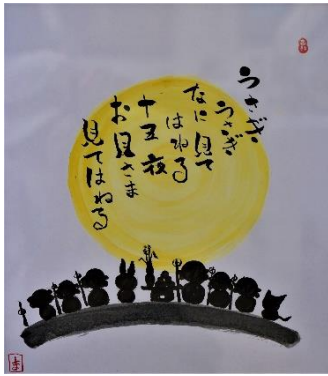
ぬり絵会場 (体育室)



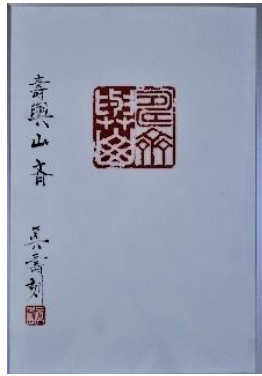
展示会場風景

出展作品

〈書・篆刻・短歌〉



十五夜 (己書)
池田 雅子



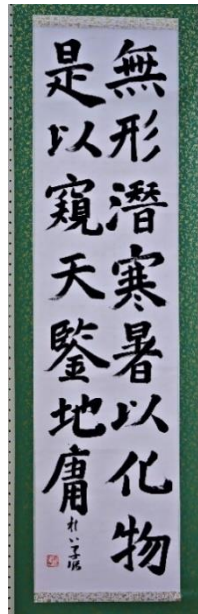
壽與山齊
鈴木 眞壽男



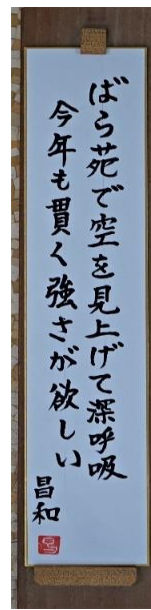
かな (与謝野晶子の歌)
谷口 綾子



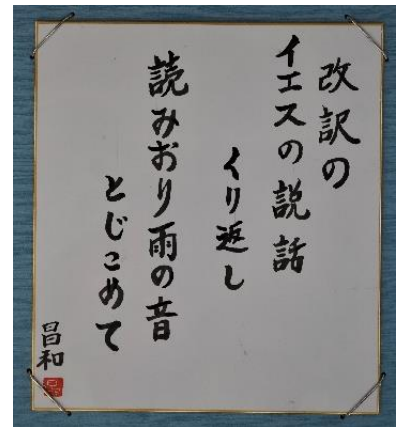
かな (古今和歌集)
谷口 綾子



文皇哀冊
渡辺 れい子



アンネのバラ
斉藤 昌和



イエスの説話
斉藤 昌和

〈絵画〉



浜松菖蒲園
加藤 さち子



ラ・マンチャ (スペイン)
稲垣 比佐代



葉げいとう
稲垣 比佐代



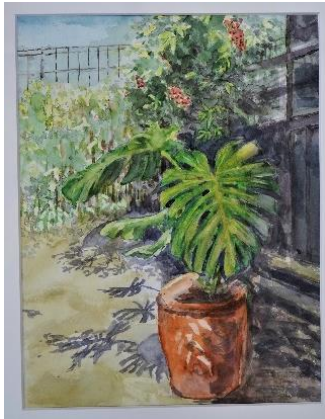
日光竜頭の滝
濱口 美代子



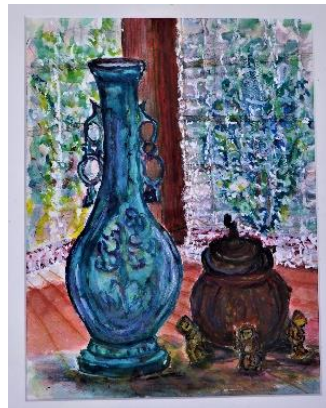
神秘の森
野々山 淑子



カラスウリ
寺島 静枝



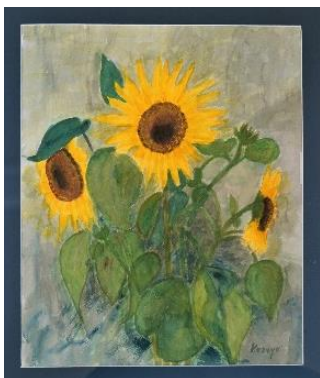
陽だまり
夏目 祝子



花瓶と香炉
栗山 憲夫



赤いスカーフの女性
祖父江 美枝子



向日葵
戸谷 和代



少女
矢島 すみ江



世界一長い吊橋
矢島 すみ江



ミライタワーが
見える
北條 道子



おわら風の盆
山田 芳夫

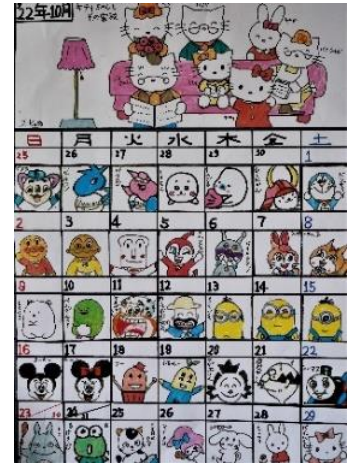
〈パソコンペイント・その他〉



モズ
川島 英良



紅葉あおい
川島 英良



アニメカレンダー(10月度)
加藤 嘉隆

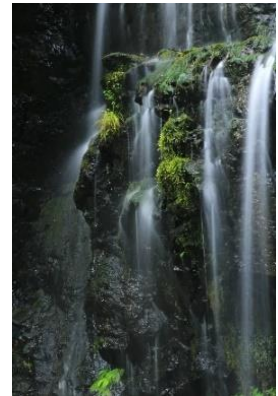
〈写真〉



幸福の黄色いハンケチ
斉藤 昌和



ダイヤモンド天白
石谷 清和



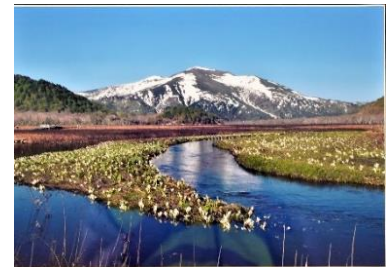
涼しさ最高
小島 宜子



春の目ざめ
小島 宜子



犬山花火大会
市川 正信



5月の尾瀬
市川 正信



山門
丹羽 美佐子



初雪の絶景
宮前 裕道



紅葉の元、静かに
宮前 裕道



秋色
上條 友



高台寺時雨亭
井熊 重義



天白川
井熊 重義

〈陶芸〉



抹茶茶碗三種
加藤 一八



蓋付き器
戸谷 和代



花器
戸谷 和代



練込花瓶
野村 由枝子



練込皿
野村 由枝子



練り込み渦巻き皿
川島 英良



練り込み壺
川島 英良



壺(1)
梅田 さとみ



壺(2)
梅田 さとみ



練り込みコップ
肘井 貴子



練り込み皿
肘井 貴子

〈手芸・盆栽・その他〉



五月みどりティッシュ BOX
加藤 さち子



スカーフ
小川 香代



日傘の内側
小川 香代



手提げ袋
木下 規予



ハンドバッグ
木下 規予



和風ハンドバッグ
木下 規予



ポーチ (ソーイングバッグ)
伊藤 初枝



ポーチ
伊藤 初枝



密 (編み物)
遠藤 信子



ショルダーバッグ
八木 房江



菊の盆栽 (神代の桜)
出雲 常俊



菊の盆栽 (紫式部)
出雲 常俊



北條 道子、恒川 早苗、古橋 富美代、高木 須美子、宮野 裕子、横井 清子



伊藤、松川、鈴木 泰治、乾 昌博、谷田 耕三、恒川 早苗、広瀬 貞隆、古橋 登美代、松川 春生



戦争と平和を考える
八木 良三

戦争と平和を考える

平成 25 年名古屋市天白区老人クラブ連合会「野並学区」の要請により、小学 6 年生への体験講話講師を担当し、以来 10 年今も続けている。当時 12 歳の子供達は今日「成人・選挙権」を有しつつある。
(※この展示は子供達に理解してもらうために八木さんが作成した貴重な資料等を整理したものです。)

ブロック会・同好会活動報告

平針ブロック会だより

28期 地域 西尾 克己

7月24日、平針ブロック会に21名が集った。久しぶりの顔合わせだがみな元気そうで変わらないのがなにより嬉しい。参加された方もそんな思いを持たれたのではないのでしょうか。



第一部は25期の佐治學さんに「天白歴史深訪 駿河街道・平針宿跡を語る」というテーマで机上ガイドをお願いした。駿河街道とは家康が名古屋と駿河を往還するために拓いた道である。

名古屋城から平針間のルート説明では、道筋を思い描きながらあれこれ頭を捻りました。東区駿河町の由来は駿河からやってきた藩主義直の家来衆が住んでいたことから名がついたそうだ。江戸時代の古図によると、平針を通る街道は「駿河街道」と明記されており、平針は各方面からの分岐点で、平針・赤池から右折し「拳母街道」、浅田を東へ保見・足助へ「飯田街道」、南区呼続から平針までが「平針街道」と呼ばれていた。平針宿場・本陣跡は記念病院の南を通る旧街道沿いにある旧平針公民館界隈が宿跡である。

佐治さん、興味深いお話しありがとうございました。

第二部は赤池の寿司御殿で懇親会です。まず期の先輩である22期の三高邦子さんに挨拶をお願いし、会食を始めた。三高さん、変わらず若々しいですね。自己紹介、近況報告などで楽しい時を過ごすことができました。会計係りは28期の加藤さち子さんにお任せ。手際よくやりくりされ、勘定は予算内で収まった。加藤さん、次回も頼みますよ。

二年半越しの開催でしたが、楽しい会でした。また次回お会いいたしましょう。



講話中のスナップ
(旧平針公民館にて)



和やかな雰囲気での懇親会

太極拳同好会活動の近況です

30期 国際B 馬場 興樹

7月に会員募集のお知らせを行い、応募期間が一ヶ月強と短かったので会員が集まるか心配しましたが、17名もの応募を頂きました。太極拳経験者5名、未経験者12名の陣容で、8月12日（金）に無事第1回目の練習をスタートすることができました。



スタートから2ヶ月余りが過ぎ、6回の稽古を積み重ねてきました。5名の経験者がいるとは言っても、教えることには不慣れなこともあり、全員で試行錯誤しながら稽古に励んでいます。皆さん少しでも先を覚えようと熱心な要望・質問も飛び出して、毎回やる気満々の雰囲気になってきました。

幸いにも、原コミュニティーセンター様のご協力を頂き、稽古に十分な広さの会場を確保できました。今後会員が増えてもゆとりを持った運営が可能と考えています。

楊名時八段錦太極拳（ようめいじ・はちだんにしき・たいきょくけん）は別名気功太極拳とも云われています。無私の心で、意を持って、深く長く柔らかい呼吸で動作を導き、全身に気血を巡らす『動く禅』とも云われ、健康増進を図る太極拳でもあります。我々世代の健康寿命は以前よりはるかに伸びています。同好の集まりで、仲間と共に太極拳を楽しみ、練度を高めながら、心と体の健康増進が図れる素晴らしい同好会であり続けたいと思っています。取りあえず一度見学に来てみませんか、歓迎します。



自由投稿

家庭菜園を楽しむ

27期 地域 近藤 敬



今年も、きゅうり、トマト、なす、ピーマン、オクラ、ズッキーニ、かぼちゃ、スイカなどの夏野菜を作りました。最近地球の温度が上昇して夏が暑すぎるので、きゅうりは早めの4月初旬に植えました。朝晩はまだ寒い時期なのでビニールでトンネルを作りました。昼間は換気のためにビニールを開け、夕方には閉めるという腰を曲げる作業を毎日続けたお陰で、順調に育ちました。



農協で買った新しい肥料がよく効いているみたいで、喫茶店帰りの家

庭菜園仲間と話が弾んだり、7歳の孫娘達と農作業する楽しいひと時もありました。

7月中旬までに7本の苗から150本のキュウリが収穫でき、塩で揉んだり、塩麴をつけたり、味噌漬けにしたり、体を冷やす美味しいメニューになりました。

また隣近所や親戚におすそ分けして喜んでいただきました。

ただひとつ、名古屋市内は宅地並み課税で60坪の小さな畑で1年間に12万円の固定資産税が掛かるのが悩みです。

懐かしい土人形

30期 美術 栗山 憲夫

生まれ故郷の田舎（岐阜県加茂郡）の土蔵（明治後期築）を老朽化のために解体することになり、片付けを行いました。その際、思いもかけず多くの土人形が出てきました。70年くらい前のものですが、子供の頃毎年3月のお雛様飾りの中に土人形が飾られていたのを思い出し、懐かしかったので趣味の作品展の一隅をお借りして展示させて頂きました。



<土人形の歴史>

土人形（つちにんぎょう）は日本古来の伝統工芸品の人形で、低火力の素焼きに胡粉をけて泥絵具で彩色をした人形であり、素朴な味わいが多いの人々に愛されている。京都の『伏見人形』、福岡の『博多人形』が代表的な土人形として各地にも存在した。

土人形の最古の産地は深草（京都市伏見区北部にある地名）とされており、ここで製作される伏見人形（稻荷人形）をもとに日本各地へ流伝したと考えられている。深草では平安時代以前よ



り土器製作が始まっており、江戸時代までには人形類の製作が行われ、農家の収入を増やすため各地で生産が奨励された。大蔵永常の【広益国産孝】は農業書であるが、農業での土人形の製作を奨励している。

1900年以降、塗料に含まれる鉛のため使用禁止となり、従来工法では製作できなくなりました。これは土人形の製作に重大な影響を与え、彩色されない人形も出てきた。大正前期～後期までの人形で、名古屋人形、犬山人形、高山人形、三国人形と言われ、一部昭和のものもある。

<参考とした資料等>

土人形資料館（〒383-0012 長野県中野市中野 1150、東山公園内）

行事予定表（11月～3月） *9月末時点での予定です。変更・中止にご注意下さい。

行 事	実施予定日・時間等					場 所	担当者 (令和4年度)	
	11月	12月	1月	2月	3月			
役員会	11(金) 13:00 袋詰・リーダー	10(土) 13:30	21(土) 13:30	11(土) 13:30	10(金) 13:00 袋詰・リーダー	天白在宅 サービス センター、 他	小島 明 小島範雄 青山博美	
拡大役員会・総会	拡大 12(土) 13:30～				拡大 11(土) 13:30～			
広 報 こじょう会だより ホームページ更新	12(土) 106号				11(土) 107号		川上茂雄	
	随時							
行 事	8(火) 大高地区 史跡散策	(予定なし)	(未定) 針名神社 初詣出	16(木) 特殊サギ 防止講演会	(未定) 歴史歩行 会		小島範雄	
鯨城会関連行事	17(木) 16区フェス				12(日) ウイリス マラソ		水本 進	
ポ ラ ン テ ィ ア 活 動	植田中央公園 特定愛護会	毎月第1,3土曜日 (雨天の場合翌日)			9～10時	植田中央公園	中島克人	
	戸笠公園愛護会	毎月第3土曜日 (雨天の場合翌日)			9～10時	戸笠公園	八木勝男	
	天白川緑道清掃	毎月第2金曜日 (雨天の場合翌週、1・8月は休み)			9～10時	天白区役所	豊田悦造	
	天白公園第4愛護会	毎月第4土曜日 (雨天の場合翌日)			9～10時	天白公園	水野正弘	
	第三街路樹愛護会	毎月第3土曜日 (雨天の場合翌週、1・8月は休み)			9～10時	植田公園	小山良太	
	施 設 訪 問	調整中					あしたの丘	戸谷和代
		調整中					特養ほほえみ	
調整中					寿荘			
地域関連企画							小島範雄	
同 好 会	グラウンド ゴルフ	毎週木曜日			9～12時	植田中央公園	林口 強	
		毎週金曜日				天白公園	八木勝男	
		毎週火・金曜日				野並多目的広場		
	リズム体操 クラブ	毎月1、2、4の月曜日 (祝日や講師の都合で変更あり)			10～11:30	平針新公民館	山内君子	
	カラオケ同好会	毎月第1月曜日			14～16時	ジャパソウカ カ- /天白	綿貫幸夫	
	天天会(食事会)	毎月20日			16～18時	和風れすと らん天狗	西かす彖	
	アウトドア会			(未定)			斉藤昌和	
	史跡散策				行事Gと 共催		佐治 學	
	パソコン研究会	毎月第1、2、3月曜日				生涯学習 センター	鈴木泰治	
	絵手紙の会	毎月第3水曜日(会場・日程、変更注意)			13:30～	原社協 ボランティア室	北條道子	
	囲碁同好会	毎月第3水曜日			13～16:30	原コミセン	西尾克己	
	健康ウォーク	毎月第1木曜日				地下鉄原駅 9:30集合	水野正弘	
	麻雀同好会	毎月第1木曜日			13～17時	八事東 コミセン	佐々木浩将	
太極拳同好会	毎月3回、金曜日			13:30～15:30	原コミセン	馬場興樹		

〈訃報〉

泉宏さん

久方ブロック 14期 地域
5月にご逝去されました。
謹んでお悔やみ申し上げます。

西尾日出夫さん

平針ブロック 27期 環境
7月にご逝去されました。
謹んでお悔やみ申し上げます。



秋明菊（庄内緑地公園）

撮影者：遠藤 信子

編集後記

106号の発行に際しては、コロナ感染症第7波の最中ではありましたが、皆様のご支援を頂き無事発行の運びとなりました。ご協力に感謝申し上げます。

猛威を振るったオミクロン株による第7波も、徐々にではありますが減少傾向を見せています。「収束」にはまだまだ時間がかかると思いますが、ワクチンの4回目接種、新しい治療薬への期待、行動規制の解除など「With コロナの日常」という言葉が現実味を帯びてきました。明るい希望を持ちながら共にこじょう会活動に励み、生活を楽しんで行きましょう。

広報リーダー 川上 茂雄



コスモス（庄内緑地公園）

撮影者：遠藤 信子

〈編集スタッフ〉

発行責任者	小島 明
広報リーダー	川上 茂雄
編集委員	宮前 裕道 池田 雅子
	伊藤 初枝 福永 時継
	遠藤 信子 青山 博美